

文化財講演会（企画展示関連）①

講師 / 遠藤 邦彦 氏

（首都圏地盤解析ネットワーク代表）

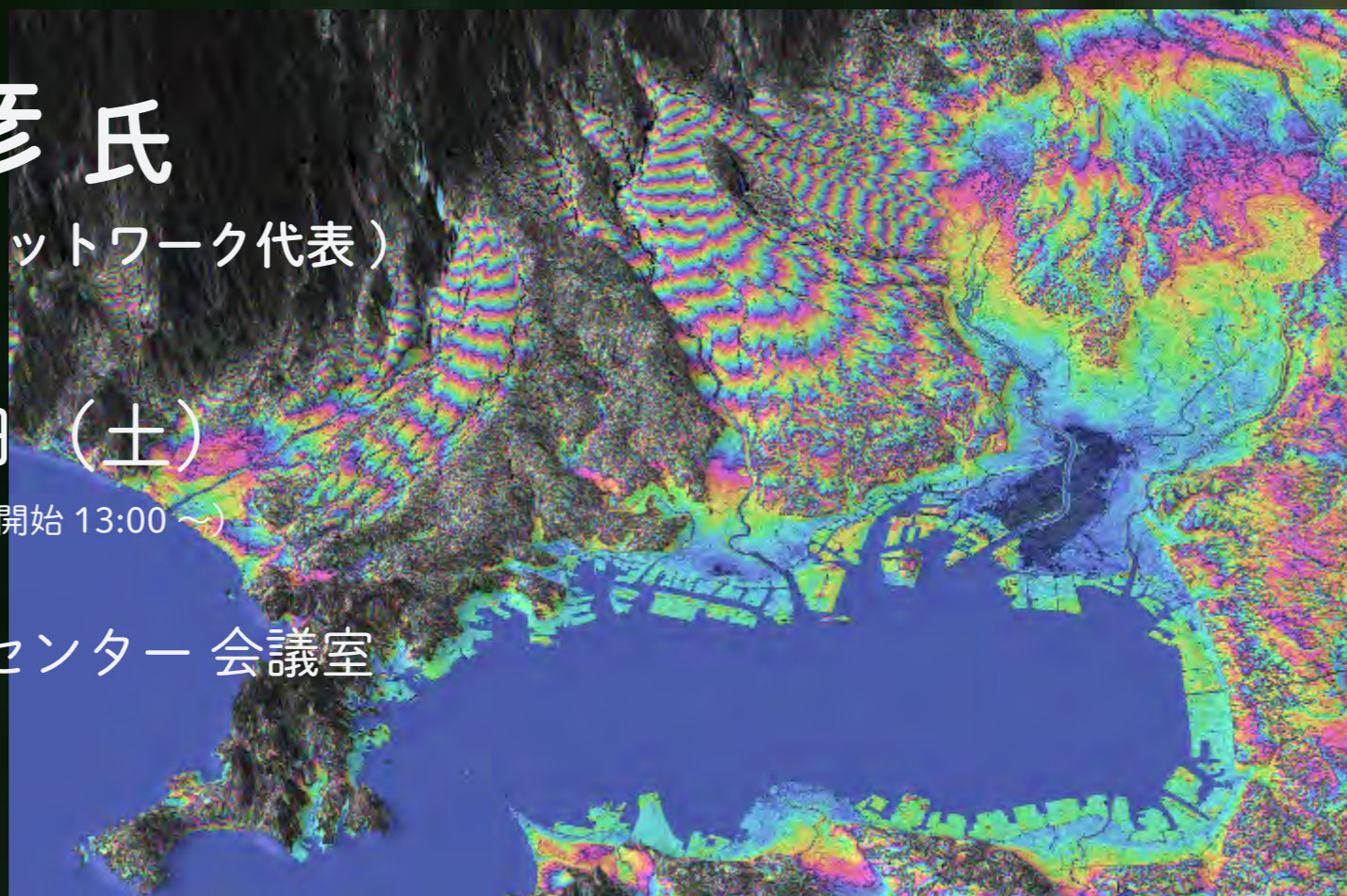
日時 / 7月16日（土）

13:30～15:30（受付開始 13:00～）

会場 / 東京都立埋蔵文化財調査センター 会議室

定員 / 90名

費用 / 無料



RCMapで見る武蔵野台地（扇状地）と多摩丘陵の地形（杉中佑輔氏作成）

多摩丘陵のように古く広がりのある地形は不動のものとの先入観を抱かせるが、最近10万年間の間に大きな変化を遂げたことが、最新技術による地形表現や、多量のボーリングデータから地下に隠れた地形や地層を読み解くことで分かってきた。

およそ200万～100万年前の地層でつくられる多摩丘陵は、9万～5万年前に多摩川の河道変遷によって形成された武蔵野台地（扇状地）によって浸食され、その範囲を狭めていった。言い換えると、9万年前には多摩丘陵は武蔵野台地の中央にある三鷹市付近まで存在していた。

近年取り組んできた武蔵野台地を中心とする地域の地形や環境の変遷について紹介する。

多摩丘陵と武蔵野台地の地形からわかる環境変遷

締切：6月29日（水）必着

Web 申込

当センターホームページの「イベント・教室」から「文化財講演会（企画展示関連（1）」を開き、申込みフォームからお申込みください。右のQRコードからもアクセスできます。



往復はがき

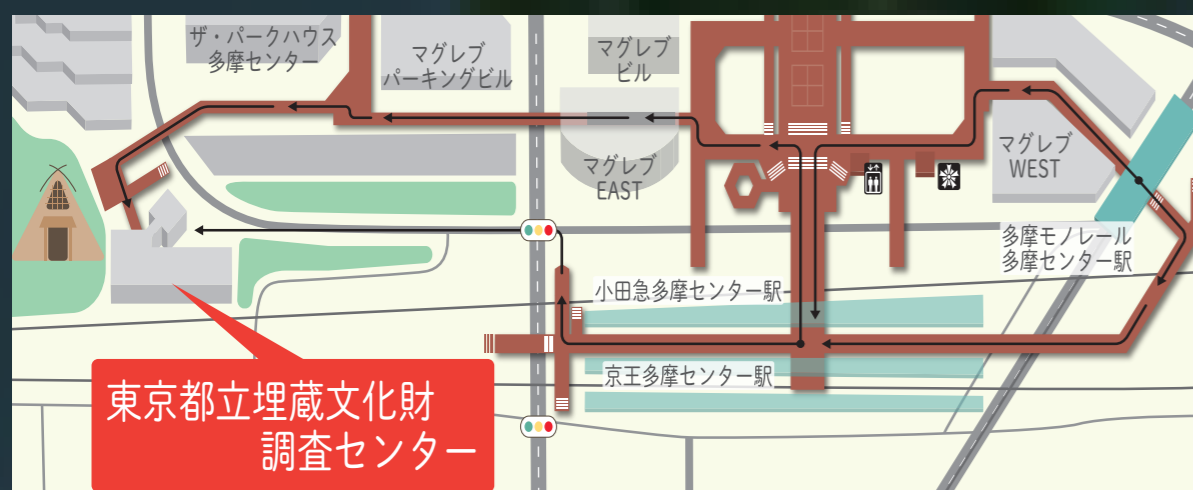
往信面に、行事名・参加者の住所・電話番号・氏名・（ふりがな）・年齢を、返信面に、住所・氏名を明記のうえ、以下の宛先へ郵送してください。

〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2

東京都埋蔵文化財センター「文化財講演会（企画展示関連（1）」宛て

*お預かりした個人情報は本事業実施のご案内のみに利用します。利用目的にご同意のうえ、お申込みください。
*応募者多数の場合は抽選になりますので、予めご了承ください。

申
込
方
法



〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2

小田急多摩センター駅・京王多摩センター駅から徒歩 5分

多摩モノレール多摩センター駅から徒歩 7分

お問い合わせ先

（公財）東京都スポーツ文化事業団

東京都埋蔵文化財センター

TEL 042-373-5296 広報学芸担当

（平日のみ 9:00～17:30）

※例年は申込み不要先着順としておりますが、三密を避けるため、人数を限定しての事前申込制とさせていただきます。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来館者の皆様に、マスクの着用、入場時の検温・手指の消毒をお願いしております。
また、発熱や風邪の症状など体調がすぐれない方は来館をお控えください。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては延期また中止となる場合がございます。
お申込み前に当センターホームページをご確認ください。